

東久留米市公共施設等総合管理計画（改訂素案）に関するパブリックコメント（ご意見）と市の考え方

募集期間：令和5年1月7日（土）～令和5年1月26日（木）

意見提出者数：2人

意見数：10件

No.	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	<p>基金残高は「依然として低い」ということだが、66億円あるため、その使い方を考えることはできると思う。本当に財政難なのか。なんでもかんでも財政難を理由に公の役割を考えないのは、市民の声を聴かないということだと思う。</p>	<p>令和2年度末時点での基金全体の残高は66億円あるものの、そのうち施設の整備等に活用できる基金は限られています。また、素案P37に記載のとおり、現在要している経費と、長寿命化を実施する場合における今後の30年間の経費の見込みを比べた場合、建築系公共施設についてはこれまでの約1.5倍程度、インフラ系公共施設についてはこれまでの約1.9倍程度の支出が必要となる見込みです。</p> <p>一方で、現在の歳入の状況は、素案P7に記載のとおり、歳入のうち市税等の自主財源は36.3%となっており、自主財源の割合は多摩地域26市中低い方から7番目（令和2年度時点）であり、財政運営の自立性が低い状況にあります。こうしたことから、本市においては、将来の施設の更新に要する財源を確保するために基金の確保に努めております。</p> <p>財政事情が厳しい状況であったとしても、多様化する市民ニーズに応えていくために、市民の皆さまの意見に耳を傾けながら公共施設マネジメントを推進してまいります。</p>
2	<p>保育所、学童保育所について「民間活力の導入」ということだが、ここ最近、市立保育園での児童虐待や事故、経営者の交代、保育士の早期退職で、次々保育士が入れ替わること、など、民間活力どころではないことが起きている。安い賃金で、不安定な労働環境でも、子どものためにと頑張っている保育士さんもたくさんいると思うが、安心して働ける環境のないなかで、大切な子どもたちのケアや、育児に追い詰められ生活苦も抱える保護者への寄り添いは、本当に難しい仕事になっている。将来を担う子どもたち、その子どもたちが大人になるまで、自分に寄り添ってくれた保育</p>	<p>市では「東久留米市子ども・子育て支援事業計画」における『幼児期の教育・保育提供体制の確保』を具現化するとともに、「東久留米市財政健全経営計画（実行プラン）」における『保育園への民間活力の導入』を具現化するための計画として、「東久留米市保育サービスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画」を位置付けており、計画に沿って公設公営保育園への民間活力の導入を進めております。</p> <p>また、実施計画では保育サービスの質の向上に向けた取組みについても示しており、市全体の保育サービスの質が維持、向上するよう、努めてお</p>

	<p>士や職員が、その施設にいていつでも困ったときには居場所になれるような、そんな保育所、学童保育所であってほしいと思う。</p> <p>公立保育園は、そのような将来にわたる子どもたちや保護者を支える役割を持ち、地域の関係者と協力できるような拠点だと思う。</p>	<p>ります。</p> <p>学童保育所については、「今後の東久留米市立学童保育所の運営方針」において、安定的な事業の継続という課題への対応と民間による運営のノウハウを活かして育成内容の充実を図ることなどについては、民間活力を導入することによって対応するとしています。運営方針に基づき、業務委託による運営状況や学童保育所を取り巻く状況を考慮しながら、業務委託の拡大等について、引き続き検討していきます。</p>
3	<p>コミュニティ施設が足りず、サークルでの集まりや会議の場所が足りない。もっと市民がつながり合えば、活力のある街になると思う。地域センターや地区センターのことを知らない働く市民も多いと思う。</p>	<p>コミュニティ施設は市民のコミュニティ活動の拠点であり、市民同士の交流や地域の連携の場として重要な役割を担っています。</p> <p>素案 P43 に記載のとおり、特定の分野に限定された利用形態を持つ施設の多機能化（一つのスペースを異なる目的の施設として利用する）を図ることでより多くの市民の方々がつながり合う機会の創出が期待できると考えております。コミュニティ施設のみならず、公共施設においては、こうした視点も踏まえて検討してまいります。</p> <p>また、地域センター、地区センター等のコミュニティ施設の存在についてもより一層の周知に努めてまいります。</p>
4	<p>男女平等推進センターの在り方としては、家庭内やその他の関係の中で、もやもやした気持ちを抱えながら、生活の苦しさにも追われ場合によっては自分の状況がハラスメントやDVの被害を受けていることに気づかない人たちがまだまだ多い。ふらっと立ち寄り、展示物や掲示物を見たり、図書を見たりしながら、少しずつ自分の課題に気づき相談できるようになるようなそんなスペースを持ち、誰でも気軽に立ち寄り、かつ、見守る人がいるようなそんなスペースであってほしい。</p> <p>今の場所は入りづらく、入口が狭く、何をしているところかわからない。</p>	<p>男女平等推進センターについては、素案 P82 に記載のとおり、利便性を考慮し、今後は他施設への複合化等も視野に入れつつ、施設機能の充実に努めてまいります。</p>
5	<p>個人でもふらっと立ち寄り、居場的なサロンのようなところ、市民がつながり合えるような、そんなスペースの工夫を公でも検討していただきたい。市政に市民が参加する第一歩だと思う。</p>	<p>素案 P43 に記載のとおり、特定の分野に限定された利用形態を持つ施設の多機能化（一つのスペースを異なる目的の施設として利用する）を図ることで、より多くの市民の方々がつながり合う機会の創出が期待できると</p>

		考えております。こうした視点を踏まえ、今後の検討を進めてまいります。
6	この素案については、住民説明会をすべきと思う。市民の声を直接、市長に聞いて頂きたい。	本素案においては、パブリックコメント制度を活用しご意見をいただきましたが、今後、公共施設のあり方の検討にあたっては、広く市民の皆さまのご意見に耳を傾けながら進めていくことを予定しています。
7	「パブリックコメント」で、市民の意見を聞いたことにするのをやめてほしい。かつて一度、東久留米市のパブリックコメントを出したが、質問を市の都合で整理した上で、極めて形式的な回答があっただけである。しかし、パブリックコメントを書ける市民はまだ多い。市の計画で影響を受けるが、パブリックコメントなど書けない市民の願いをどう拾い上げるか、その努力をしてほしい。また、これについてどういう努力をしているか、それを明確にすべきである。	市では「東久留米市パブリックコメント手続要綱」（平成21年4月1日施行）で、市が重要施策等を定めるに当たり、当該重要施策等に市民等の意見を的確に反映させるとともに、市民等への説明責任を果たし、もって公正で透明性のある市政を推進することを目的とし、パブリックコメント手続を実施することとしています。 本素案においては、パブリックコメント制度を活用しご意見をいただきましたが、今後、公共施設のあり方の検討にあたっては、広く市民の皆さまのご意見に耳を傾けながら進めていくことを予定しています。
8	上の原地区土地利用構想で作られたアクセス道路に、多額の費用が投入されたと聞いている。閑散とした無駄な道路だ。公共施設を統合して財政状況を良くして、「道の駅」を作るのだろうか。とりあえず上の原地区土地利用構想の大失敗を手始めに、これまでの無駄を検証すべきである。	上の原地区土地利用構想に基づき整備されたアクセス道路につきましては、地区内の開発整備に伴う交通量の増加に対応するとともに、東部地域の交通利便性・安全性の向上を図るため、都市計画道路東3・4・20号線と上の原地区を結ぶことを目的として整備したものです。 道路の拡幅整備や改修などを行う際は、地域の課題と現状を踏まえ、安全性・快適性に配慮しながら進めていきます。
9	「民間化」という名の公立保育園の全廃計画はダメ。当然、それに基づいた民間委託も。公立保育園がどれだけ地域社会を創ってきたか、ちゃんと調査してほしい。	市では「東久留米市子ども・子育て支援事業計画」における『幼児期の教育・保育提供体制の確保』を具現化するとともに、「東久留米市財政健全経営計画（実行プラン）」における『保育園への民間活力の導入』を具現化するための計画として、「東久留米市保育サービスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画」を位置付けており、計画に沿って公設公営保育園への民間活力の導入を進めております。 また、実施計画では保育サービスの質の向上に向けた取組みについても示しており、市全体の保育サービスの質が維持、向上するよう、努めております。

10	「住民自治」について、根本から学び直すべきである。	「住民自治」については、公共施設の運営及び維持管理を適切に推進するにあたって必要な視点であると考えています。素案 P45 において「施設の特성에 応じて、地域団体や N P O 法人などによる管理運営手法の導入についても検討する」と記載しているとともに、素案 P47 において「具体の施設の統廃合や複合化、多機能化等を進めるにあたっては、事業の実施段階のみならず、各種構想や計画の策定段階から、市議会をはじめとして、市民への丁寧な説明と意向の把握に努める」方針を記載しています。今後の公共施設の運営にあたっては、そうした視点も踏まえて検討してまいります。
----	---------------------------	---